

令和2年12月25日

校長先生のお話

### 感謝を伝えよう

あいさつをしますが大きな声は出さないで、小さな声でしましょう。

皆さんおはようございます。

明日から冬休みです。そして、もうすぐ1年が終わります。令和2年は、本当にたいへんな年でした。

昨年の今頃から新型コロナウイルス感染症が流行りだし、3月には休校になりました。休校は約3カ月続き、6月から分散登校が始まりました。入学式も6月でした。その後、全員で一斉に登校できるようになったのですが、今までとは違い、手洗いやマスク、ソーシャルディスタンスに気を付けなければならなくなりました。給食も前を向いて静かに食べなくてははいけません。管楽器の練習も壁に向かってしています。でも、そのようになっても皆さんはがんばりました。

運動会や展覧会は特にがんばりました。お父さんやお母さん、地域の方々も皆、素晴らしい、コロナの中でもよくやったとほめてくださいました。ピンチはチャンス、できないとあきらめるのではなく、何ができるのか、どうすればよりよくなるのか、考え、行動して、皆さんは成長しました。

明日から皆さんは冬休みですが、休めない人もいます。それは、病院や保健所などでコロナに立ち向かっているの方々です。コロナに休みはありません。そのため、コロナに立ち向かっている方々に年末やお正月は関係ありません。そして、そういう方々は、今年1年間、ずっと戦い続けてきて、今とても疲れています。東京都では、コロナ感染の広がりを防ぐために、つまり皆のために働いている方々に感謝と励ましの気持ちを込めたカードを贈ることにしました。渋谷区では、すべての小学校と中学校から贈ります。これから皆さんにも書いてもらいます。

こういうカードを用意したので、展覧会の時と同じように、コロナと戦っている医療従事者の方への感謝と励ましのカードをかいてください。皆さんのカードを見て、きっと力が湧いてくると思います。

校長先生もこのようなカードを書きました。皆さんも色をぬったりキャラクターをかいたりしても構いません。楽しいカードにしてください。裏は、学校名と学年までで、クラスと名前は書かないでください。

令和3年はコロナが収まり、本当にいい年になることを強く願います。このカードはそのために役立ちます。楽しい、力と勇気の出るカードを期待しています。

それでは、冬休み、健康に気をつけ元気に過ごして、よい年を迎えてください。

冬休みが明けて、元気な皆さんにまた会うことを楽しみにしています。